

令和8年3月2日

PTA会員各位

野田市立山崎小学校PTA

PTA会長 常盤 臣

令和7年度 山崎小学校PTA 臨時総会 (書面決議) のご案内

日頃より山崎小学校PTAの活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、この度、子どもたちの教育環境改善およびPTA会計の健全化(積立金の解消と単年度会計への移行)を目的とした重要な議案が生じたため、PTA規約第16条に基づき、下記の通り臨時総会(オンラインによる書面決議)を開催いたします。つきましては、下記QRコードまたはURLからフォームを開き、総会資料をご確認の上、ご回答をお願いいたします。

※PTA会員の方で、各世帯につき1回の送信をお願いいたします。

なお、書面決議の権利を有するPTA会員で、期限までにフォームの送信がない場合は、「各議案への承認」および「議決権の委任」があったものとして取り扱います。議案は、各項目について「反対」の回答が会員総数の過半数を超えない限り、可決といたします。いただいたご意見等は、今後のPTA活動や運営の参考とさせていただきます。

本件は、長年続いてきた積立制度を「今の子どもたちのために」活用する大きな転換点となります。提案理由をご一読いただき、表決をお願い申し上げます。

記

決議事項 議案第1号: 普通教室カーテンの新調および積立金の取崩し承認について
議案第2号: 積立金制度の段階的廃止と単年度会計移行への基本方

針の承認について

決議方法 オンラインフォームによる回答

<https://forms.gle/TGL29VoG82S8DBPu7>

回答期限 令和8年3月6日(金) 23:59



【議案第1号】普通教室カーテンの新調および積立金の取崩し承認について

(1) 提案内容

老朽化した普通教室16クラス分のカーテンをすべて新調し、その費用として既存の「周年記念積立金」の全額、および「文化教養積立金」の一部を取り崩して充当することを提案します。

(2) 現状と背景

現在、普通教室のカーテンは破れや汚れなどの老朽化が著しく、衛生面・学習環境の両面で課題となっています。公費での更新には時間を要するため、PTAの機動力を活かし、現在の児童がすぐに恩恵を受けられる形での改善を図ります。

(3) 実施詳細

内容	普通教室 (全16教室) のカーテン新調
施工時期	令和8年3月下旬～4月初旬の春休み期間中
施工業者	教育企画 (野田市内業者)
総費用	607,200円 (税込・施工費込) (内訳: 1教室あたり 37,950円 × 16教室)
財源	以下の積立金を全額または一部取り崩して充当します。 ① 周年記念積立金 (残高 432,831円) → 全額充当 ② 文化教養積立金 (残高 661,830円) → 不足分 (174,369円) を充当

【議案第2号】 積立金制度の段階的廃止と単年度会計移行への基本方針の承認について

(1) 提案内容

PTA組織の透明性を高め、管理負担を軽減するため、長期にわたる資金プール (積立金制度) を段階的に廃止し、その年に集めた会費はその年の児童のために使い切る「単年度会計」を基本方針とすることを提案します。

(2) 具体的な運用方針

積立金の原則廃止

目的が不明確な積立や、公費で賄われるべき式典のための積立を終了します。

文化教養積立金の解消

カーテン新調後の残金 (約48万円) については、今後数年かけて子どもたちの芸術鑑賞や体験活動の補助として計画的に活用し、最終的に残高をゼロにします。

透明性の確保

資金を眠らせず、常に今の子どもたちのために活用される、わかりやすい会計体制を構築します。

【会長声明】なぜ今、この決議が必要なのか

山崎小学校PTA会長の常盤です。

会員の皆様からお預かりしている大切なお金の使い道について、私の考えをお伝えします。

① 「いつか」ではなく「今」の子どもたちのために

これまで、将来の式典のために「周年記念積立金」を積み立ててきました。しかし、公立学校の設備や式典は、本来公費(行政予算)で賄われるべきものです。私は、保護者の皆様の会費は、今この瞬間、教室で学ぶ子どもたちの環境改善にこそ使われるべきだと考えます。

② 滞留資金の有効活用

「文化教養積立金」は、コロナ禍で活動が制限された結果、本来使われるべき目的(子どもたちの体験)に使われず、約66万円という多額の残高となっています。これらをただ眠らせておくのではなく、今回のカーテン新調、そして今後、子どもたちが体験や体感をする活動に還元していきます。

③ 誰もが参加しやすい、シンプルなPTAへ

毎年役員が入れ替わるPTAにおいて、多額の積立金を次世代へ引き継ぎ続けることは、管理側の大きな負担であり、会計の不透明さにもつながります。

その年に集めた会費は、その年の子どもたちのために使い切る。この「単年度会計」への移行こそが、PTAをより健全で、納得感のある組織へと進化させるための、最も本質的な決断であると確信しています。

幸い、地元の業者様のご協力で、非常に良い条件での見積りを得ることができました。新年度、子どもたちが明るく清潔な教室でスタートを切れるよう、皆様のご賛同をお願い申し上げます。

以上